

2022年、全人類に笑顔を捧ぐ

消防団に参加せよ。
明日の笑顔は
君たちに託された。



消防団とは

消防団は市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。

消防団は、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動、避難誘導、災害防御活動など非常に重要な役割を果たしています。さらに、平常時においても、住民への防火指導、巡回広報、特別警戒、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。



消防団の特性

消防団は市町村の消防機関です。構成員である団員は、権限と責任を有する**非常勤特別職の地方公務員である一方、他に本業を持ちながら**、自らの意思に基づく参加、すなわちボランティアとしての性格も併せ有しています。

消防団は、大規模災害時をはじめとして、地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。例えば、阪神・淡路大震災において、日頃から消防団を中心に行政機関と住民による自主防災組織との緊密な連携があった淡路島の北淡町(当時)では、激震地であったにもかかわらず、被害は最小限に抑えられました。これは、消防、警察、自衛隊などが本格的に機能する前段階などにおいては、住民自らが主役となって防災活動を行うことの重要性を示しています。



特性1 ▶ 地域密着性

構成員である団員は、地域の住民であることが多く、地元の事情等に通じ地域に密着した存在

特性2 ▶ 要員動員力

団員数は、全国で80万4,877人(令和3年4月1日現在)と、常備職員(消防士)の約5倍の人員

特性3 ▶ 即時対応力

団員は、日々技術の向上に努め、教育訓練に励み、災害発生時には即時に対応できる能力を保有

消防団の活動

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。

また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、特に一人暮らし高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。

平常時の活動

- ① 防火指導・啓発活動・高齢者訪問
- ② 応急手当の普及活動
- ③ 広報活動

災害時の活動

- ① 消火活動
初期消火や消防隊員の後方支援
- ② 救助活動

消防団員の報酬

多くの市町村で年額報酬や災害活動または訓練に出動した際の報酬などが支給されます。また、以下のような待遇もあります。

公務災害補償

公務上の災害によって被った損害については公務災害補償制度に準じて補償されます。

退職報償金

消防団員が退職した場合、市町村から慰労金の性格として退職報償金が支給されます。

[お問い合わせ先]

消防団に関する詳しい情報はWEBで
<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>



和牛消防団
動画公開中

FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency

FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency

企業向け

消防団員募集中



消防団と事業所との協力体制

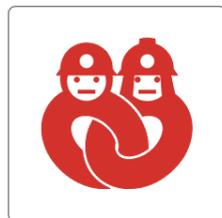
全消防団員の約7割が被雇用者という状況の中、消防団員の確保及び活動環境を整備するうえでは、企業との協力体制の構築が必要です。

企業の方の消防団活動への一層のご理解とご協力が、消防団の活性化につながっています。

消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」表示マーク▶

「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実されることを目的とした制度です。「消防団協力事業所」として認められた事業所は、取得した表示証を社屋に提示でき、表示証のマークを自社ホームページなどで広く公表することができます。



制度導入市町村・交付事業所の推移 (令和3年4月現在)

●表示制度を導入している市町村 1,340市町村 ●市町村消防団協力事業所数 17,065事業所
【備考】総務省消防庁消防団協力事業所数 808事業所



自治体による支援策の実施状況

消防団協力事業所に対し、30都道府県において、①法人事業税等の減税、②金融、③入札、④その他(消防団員雇用貢献企業報奨金制度、表彰制度など)の支援策が導入されています。また、387市町村において①入札、②その他(広報誌広告掲載料の免除、消火器の無償提供など)の支援策が導入されています。

企業のメリット

- ① 活動を公表でき、企業のイメージアップ!
 - ② 税制面での優遇(減税)
 - ③ 入札での加点
 - ④ 市町村広報誌等での無料広告掲載 など
- ※②～④は各市町村によって制度は異なります。

企業名: 横浜みなとみらい保育園 | 横浜市西消防団
〈園長先生〉木下 かおりさん 〈保育士〉濱田 和人さん

和牛・インディアンスの企業消防団員インタビュー



消防団に入ったきっかけは何だったのでしょうか?

横浜市西消防署から何度も熱いラブコールをいただき、お話を聞いているうちにやっても良いかなと心が動いたところに、職員から賛同が得られたので、消防団に入団しました。



消防団に入団して、仕事に非常に役立つ応急手当指導員の資格を取得しました。子供の事故で一番多いのは小さいものを誤って飲み込んだなどによる窒息なのですが、応急手当指導員の資格を取得したことによって迅速に窒息解除の対応できるようになったことが良かったです。



企業として入団してみて、良かったことはありますか?

子供の命を預かる職場なので、消防団に入ることによって正しい知識を得ることができたのが良かったです。また、AEDを使用する際に、体の大きさが異なる大人とは貼り方が違う、正しい子供の心肺蘇生法を学ぶことができ、園内でも周知しています。



入団してから、保育園として変化はありますか?

一人一人が正しい知識を得ることによって、職員一人一人が命を守る大切さをさらに実感するようになりました。

初めて消防団に誘われた時どう思いましたか?

毎日子供たちと遊び、一日が終わると疲れ切っていたことから、さらに新しく消防のお手伝いができるのか…と最初は気が重かったです。しかし、企業として参加し、より質の高いレベルで子供たちを安全に守ることが地域を守ることに繋がっていくということが理解でき、子供たちを守るという使命感をさらに持って参加できるようになりました。



※感染症対策を行い、マスクは撮影時のみ外しています。

消防団へ入団するには、「消防団オフィシャルウェブサイト」をご覧ください!

1 お近くの消防団を探す

消防団

2 消防団へ問い合わせる

ご希望の消防団に電話・メールなどでお問い合わせください。

3 あなたも消防団員に!

案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

消防団への入団手続について、詳しくはお問い合わせ先へご連絡いただくか、消防団オフィシャルウェブサイトをご覧ください。

裏面には、基本情報やお問い合わせ先などがあります。ぜひご覧ください。